



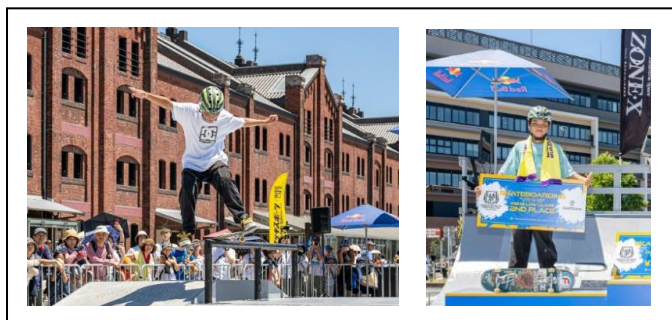
夏休みからの生徒の活躍を紹介します

今年の夏休みは例年にない猛暑で、熱中症対策を講じながらの部活動は大変だったと思います。関東大会には弓道部・陸上競技部・男子バスケット部・バレーボール部が出場し、大健闘をしました。私もいくつかの大会に応援に行き、子どもたちが頑張る姿と笑顔や涙をドキドキしながら見ていました。コロナによる人数制限が解除され、多くの保護者が会場で応援することができよかったです。やはり熱が入った応援や周囲の支えは有難く、力の源となることを感じました。

8日(金)から新人宇河地区大会が始まっています。各部活動の大会等の様子は、学校HPでご確認ください。また、部活動以外でもダンスやスケートボードの大会に参加し、上位入賞を果たした生徒もいて、夏休み明けの集会で紹介しました。多方面で本校の生徒が活躍しているのは、喜ばしいことです。他にも各種大会等に参加している情報がありましたらお知らせください。

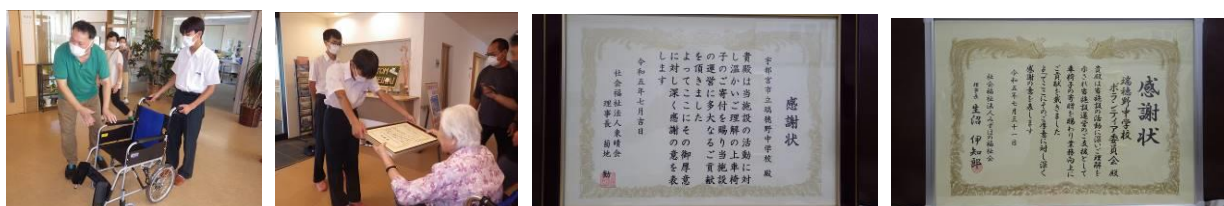
○ スケートボードコンテスト

7/29(土)～30(日)に横浜で開催されたスケートボード・ストリート種目のコンテスト大会で、佐川 諒波さん(2年5組)が2位に輝きました。



○ 車椅子の寄贈

ボランティア委員会の平成31年度から始まったアルミ缶回収の益金で、地域の高齢者福祉施設の「瑞寿苑」様と「みずほの福祉会」様へ車椅子の寄贈をしました。7月31日(月)、ボランティア委員長と副委員長が車椅子を届けました。施設の方々に喜んでいただけたようです。感謝状をいただきました。



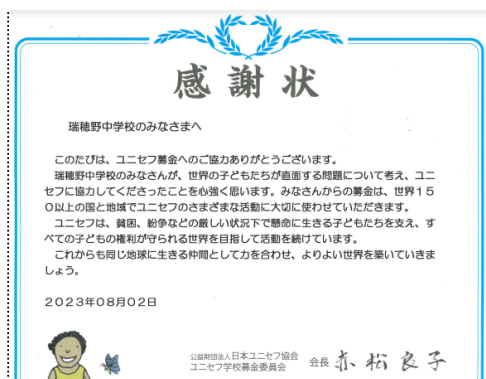
○ 平和親善大使広島派遣事業 8/5(土)～8/7(月) 内海 心 さん(2年3組)

宇都宮市の派遣事業の1つである「平和親善大使」として、広島平和記念式典に参加しました。写真は内海さんが撮影したものです。戦争の悲惨さと平和の尊さを実感したことでしょう。内海さんの平和親善大使としての詳細は、10月28日(土)の文化祭で発表の時間があります。



〔感想〕 広島平和記念式典に参加し、原爆投下の恐ろしさと戦争がもたらす悲惨さを強く感じました。この経験を一人でも多くの人に伝え、平和な世界をつくるための行動をしていきたいです。そのために、今世界で起きている戦争や紛争についてさらに興味をもち、現状を理解していきたいです。

○ トルコ・シリア募金



生徒会とボランティア委員会では、今年2月にトルコ・シリアの国境で発生した大地震で被災した両国の子どもたちの支援を目的に、募金活動の呼びかけをしました。



集まった金額をユニセフに送金したところ、感謝状とポスターを送っていただきました。これからも世界の出来事に目を向けてほしいと思います。

○ 敬老者を祝う会

9/10(日)に瑞穂野地区「敬老会」が市民センターで開催され、生徒会役員の2年生がお手伝いとして参加しました。今年の瑞穂野地区の敬老者は1400人程度、3名の方が100歳になったそうです。



今後も、瑞穂野体育祭(10/8)や瑞穂野フェスティバル(11/18・19)でも、お手伝いや作品展示等で子どもたちの活躍を見ることができます。

ど根性ひまわり 雑学クイズ2

今年は夏休み前に咲いた「ど根性ひまわり」ですが、気が付いたら小鳥たちに種を啄まれていました。それも良し!と前向きに捉え、収穫できた種を有効に活用していきたいと考えています。

昨年に引き続き、「ど根性ひまわり」にちなんだクイズ企画を行いました。昨年の用紙配付に代わり、1人1台端末を活用したので、多くの子どもたちから回答が得られました。また、正誤判定や集計も楽に行うことができました。ICTの時代ですね。

今年のクイズを簡単に紹介します。

① ひまわりを漢字で書くと?	② ひまわりを英語で書くと?
③ 初代ど根性ひまわりが咲いた場所は?	④ 東日本大震災が起こった日は?
⑤ ひまわりは、「被子植物」「裸子植物」?	⑥ ひまわりのような双葉が出る植物は何類?
⑦ 今年、咲いているのは何代目?_	⑧ 校長室に飾ってある絵画の題名は
⑨ 絵画「ひまわり」の作者は誰?	⑩ 根性を英語で書くと?
⑪ 今年一番初めに開花した日はいつ?	⑫ 3-4のひまわりにつけた名前は?
⑬ 3-5のひまわりの隣に咲いている花は?	⑭ 3-2の双子ひまわりは、西端?東端?
⑮ 2-3のひまわりに寄り添っている玩具?	⑯ 1-2のひまわりに添えられている言葉?
⑰ ひまわりに、水やりをしている部活動?	⑱ ど根性ひまわり、といえば?

つながる命 人とのつながり 震災の記憶 笑顔 夏 勝つぞ! ありがとう
元気の源 希望 皆を元気にする太陽の花 根性 かわいい 愛 等

⑱では、「瑞穂野中のシンボル」との回答もあり、子どもたちの意識に根付いてきたように感じます。これからも、草花栽培活動を通して豊かな心を育てていきたいと考えています。